

スターチス・シヌアータの早出し用
(5～7月)品種の特性

園試南部分場

1. 背景とねらい

近年の市場動向を見ると洋花類の伸長が著しいが、スターチス・シヌアータも花色の多様さ、日持ちのよさなどから需要が拡大している。

県内においても、ハウス利用の中に組み込まれて生産が拡大しつつあり、5月から収穫開始する作型の開発が急がれている。

そこで、作型構成要素の品種について検討し、適応性の高い主要品種の特性を取りまとめたので参考に供する。

2. 技術の内容

1) 主要品種の特性

花色 (ガクの色)	品 種	早 晩 生	草 丈	草 勢	花 色 (ガク) の 場 性	収 量 性
紫 系	エキセレントライトブルー エキセレントパープル アーリーブルー	中 早 生 極 早 生	中 中 中	強 強 強	○～◎ ○ ○	中 高 高
白 系	No. S-16 アーリーホワイト	極 早 生 極 早 生	高 中	強 中	○ ○	中 中
桃 色系	ソピア	極 早 生	低～中	中～弱	◎	中～高

2) 適応地域及び適応作型

県下全域、施設無加温栽培

3. 指導上の留意事項

- 1) スターチス・シヌアータは、灰色カビ病に弱いため、低日照・多湿条件の時期にかかる作型をさける。また、換気・水管理を中心とした耕種的環境改善の徹底を基本とし、さらに定期的な薬剤散布を励行する。
- 2) 抽台後の幼穂は、低温障害を受けブラインド茎が発生しやすいため多層被覆により最低気温3～5℃を確保する。また、冬期間寒さの厳しい内陸部では、は種期を遅くして抽台時期を遅らせる。
- 3) ソピアは、高温期には花色の彩度がやや劣り、ぼけてくるため換気に努める。また、草丈がやや短いため、地力のあるほ場での栽培とし、灌水により初期生育を確保する。
- 4) エキセレントライトブルーの市場性は高いが、やや収穫始めが遅いため、は種期を遅くしないようにする。

4, 試験成績の概要

表1. 収穫調査(株当り本数)

花色	項目 品種	抽台 (月日)	収穫始 め (月日)	規格別株当り収穫本数 ¹⁾ (本)					規格外 (本)	灰色カ ビ病 (本)	低温 ²⁾ 障害 (本)	a当り収穫 本数 (本)
				2L	L	M	S	計				
紫	アティブパー ブル	2/6	5/26	8.0	10.6	5.1	1.5	25.2	0.4	26.5	7.3	9,324
	エキセレント ライトブルー	2/29	5/26	4.4	7.8	2.8	1.4	16.4	0	9.0	3.4	6,068
	エキセレント パーブル	2/6	5/21	10.3	9.6	5.9	3.6	29.4	0.7	13.4	7.6	10,878
	エキセレント スカイブルー	2/6	5/21	3.0	4.9	6.7	3.6	18.2	1.2	19.5	7.0	6,734
	ミッドナイト ブルー(推)	2/29	5/26	3.2	4.4	7.2	1.7	16.5	0.2	12.7	6.0	6,105
	アーリーブル ー(推)	2/6	5/26	12.4	9.1	2.6	0.5	24.6	0.2	16.1	9.2	9,102
	白	トライS16	2/6	5/21	7.4	5.4	2.6	0.6	16.0	0.8	18.9	3.6
アーリーホワ イト(推)		2/6	5/21	4.2	8.4	3.1	1.4	17.1	0	27.5	5.2	6,327
黄	ゴールドコー スト	2/6	5/26	10.5	3.4	2.8	1.4	18.1	0	24.6	7.6	6,697
	ボンジェリー (推)	2/6	5/26	9.3	0.6	1.7	0.2	11.8	0	23.9	6.7	4,366
桃	トライS14 (推)	2/6	5/16	4.4	8.5	8.4	2.3	23.6	0.8	28.6	6.9	8,732
	スーパーロー ズ	2/6	5/16	4.0	5.5	3.9	0.4	13.8	0.1	19.5	5.8	5,106
	エキセレント ロージービク	2/6	5/16	3.1	8.1	7.1	5.5	23.8	0.5	20.4	8.5	8,806
	ソピア	2/6	5/16	4.4	7.8	6.9	2.5	21.6	0.6	17.5	5.6	7,992
	アーリーロー ズ	2/6	5/16	3.3	11.2	6.1	1.9	22.5	0.1	33.0	8.9	8,325

注 1)規格別本数: 2L 70cm以上

L 60~70cm

M 50~60cm

S 40~50cm

2)低温障害: 抽台後の低温によるブライント茎